

能美市商工女性まちづくり研究会 報告書

2015年3月4日(水)

「笑顔でつなぐ移動販売で、生きがいと支えあいの地域創出」。月に2回の移動販売を行う市民団体です。訪問地域は増え続けていますが、販売だけでなく、高齢者の話し相手になり、高齢者が育てた野菜や花などの買取りも行っています（その後訪れる別の地域で販売）。



【団体のプロフィール】

- 設立** 2012年(平成24年)2月(当初は「能美市商工会女性部まちづくり研究会」として発足)。
- 活動** 移動販売による、買い物支援・傾聴・買取り・地域内と地域外の交流の活動を、月に2回実施。
- 特徴** ボランティアで、まちづくりを進める市民団体(任意団体)。
- 目的** 「普段の買い物に困った人たちの力になる」「生き甲斐づくり(訪問先の地域では販売だけでなく買取りも行う)」「地域交流(見守り、話の傾聴、いきいきサロン等の地域の活動活性化・協働のまちづくり推進のきっかけづくり)」。
- 報酬** 住民との交流の楽しさ。
- 会員** 65名(会費は年間3千円～)。
- 連絡先** 会長宅：北野ゆかり(電話：0761-57-3711)

【活動の特徴】

① 実施主体が市民団体（規約や会員を有する「任意団体」）

事業者ではない、ボランティアのまちづくり市民団体としての特徴を活かし、「無理せず・すぐにごくことを続ける」をモットーに、楽しみながら活動を続けてきました。

地域活性化の一助になるために、「販売者－消費者」とか「支援者－弱者」という一方的な関係を築かないようにしています。私たちの定期的な移動販売をきっかけとして、地域住民同士の声掛けや見守りが生まれ、いきいきサロン活動が活性化するなど、住民の集まる場の活性化を目指しています。

② 事前の準備と研究、ネットワークづくり

当初より能美市社会福祉協議会と連携して活動を始めたことで、高齢者や、町内会長・民生委員に安心して接してもらうことができました。

その後も、能美市、北陸先端科学技術大学院大学、のみにこ（能美市市民協働まちづくりセンター）などとの、ネットワークを広げてきました。

③ まちづくりとして実施

知名度が上がるにつれ、市民から個別に訪問の要望が寄せられますが、町内会長や民生委員を中心に町としての受け入れ態勢をまとめるようお願いし、町ぐるみで住民の合意が整った町を訪問先を選んでいきます。2015年3月現在で、訪問地域は能美市内8町と1施設です。

効率よく販売することは目的とせず、話し相手になることを重視し、無料のお茶や飴を振る舞います。買うものが無い人も顔を見せに来てくれます。各町の町会長や民生委員も立ち会ってくれます。

④ 仕入れの工夫

売れ残りが赤字を発生させないように、仕入れについて、幾つかの工夫をしています。

第1に、仕入れをすべて市内の商工会加盟店舗で行い、地域貢献として協力してもらっていること。

第2に、弁当・総菜・もち菓子などは当日の朝に作り、その他の生鮮食品も当日の朝に仕入れたものを提供してもらい、高齢者が1～2名で食べきれる量の少量パックにしてもらうこと。

第3に、(今年度から)販売活動の手数料分として、値引きした卸値で買い取らせてもらうこと(昨年度までは、商店の売価のままで販売し、研究会が得る手数料は無かった)。

第4に、値札は卸値ではなく、そのまま販売できるように売値を表示したものを、すべてに付けておいてもらうこと。

第5に、売れ残りを返品する条件で仕入れること。

【これまでの活動の主な流れ】

<1年目>

- ① 買い物に困っている人たちのニーズを探るための調査（ヒアリング調査）。

- ②研究（全国の事例研究、特に失敗事例に学ぶ）
- ③“傾聴”の講習会開催。
- ④保健所で、食品の取り扱いに関する確認。
- ⑤2度の試験販売（当初は1度の予定だったが、住民からの要望で急ぎょ2度実施）。

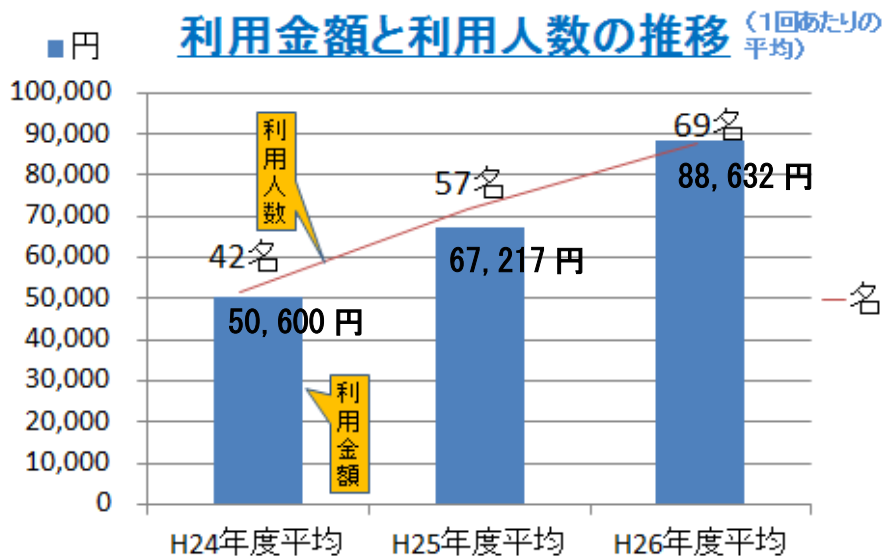
< 2年目 >

- ①市などの補助金を得て、移動販売用の中古の軽トラックを購入。
- ②月に1度の移動販売を定例化。
- ③鍋谷町住民から、野菜や花などの買取り開始。
- ④金剛寺町での移動販売を開始。
- ⑤「任意団体」を立ち上げて規約を整備し、会員の募集を開始。会員向け通信の発行を開始。

< 3年目 >

- ①活動維持のために、会員を増やし、商品の仕入れ先から手数料を確保。
- ②活動報告会を重視（独自の報告会、社会福祉協議会の各種会合）。
- ③7月より、月2回の移動販売実施に移行（第1火曜日・第3金曜日）。
- ④坪野町、岩本町、灯台笹町、三ツ口町での移動販売を開始。
- ⑤亀齢荘での移動販売を開始。
- ⑥商工会からの評価が高まり、県外各地からの相次ぐ視察（北海道・和歌山）や、商工会女性部全国大会での表彰（主張発表全国大会で同点1位獲得・審査委員長特別賞受賞）。

【利用金額と利用人数】



【2014年度（平成26年度） 能美市商工女性まちづくり研究会 収支予算】

（2014年4月～2015年3月）

収入の部(予算)

（単位：円）

項 目	金 額	摘 要
前年度繰越	24,255	
商工会助成金	300,000	能美市商工会よりまちづくり助成金
社会福祉協議会助成金	50,000	能美市社会福祉協議会より
会費 寄付金	252,000	3,000円×49名、5,000円×1名、100,000円×1名
販売手数料	152,000	8,000円×19回
合 計	778,255	

支出の部(予算)

（単位：円）

項 目	金 額	内 容
燃料費	150,000	軽トラ、伴走車両 30L×19回
保険料	45,310	4,260×5(4～8月)+3,430×7(9～3月)
通信運搬費	30,000	切手はがき
事務用品・備品費	25,000	コピー代、用紙代
消耗品費	55,000	ピンクのTシャツ、ピンクの防寒ジャンパー
設備費	150,000	車両イメージアップ印刷プリント代
会議費	45,000	報告会等準備会議費
委託費	50,000	報告書作成
次年度繰越	227,945	次年度車検有り
合 計	778,255	


（2014年8月27日 能美市商工女性まちづくり研究会臨時総会配布資料より）

※「会員」とは、移動販売の利用者ではなく、この活動に賛同し金銭面（会費）や移動販売スタッフとして協力してくださる皆さんのことです。

※この活動は、仕事を持つ社会人が月に1～2度、あるいは2～3か月に1度などの頻度で参加するボランティアが担っています。決して何らかの専門性が求められるものではなく、誰もが気軽に参加できる“自助・共助”の活動です。移動販売1回あたり、最低6名いればできます。

【3年目（2014年4月～2015年3月）の活動の詳細】

実施日	実施内容
平成26年4月18日（金）	<p>移動販売。鍋谷町5か所と、金剛寺町、松が岡、いきいきサロン開催中の緑が丘へ。商工会の会員ではない個人を含めて新人2名が初めて販売スタッフとして参加してくれた。市地域振興課の谷田課長と米多さんが同行し、事後に打ち合わせ。</p> <p>利用金額 82,462 円、利用者 62 名。</p> 
平成26年4月21日（月）	<p>役員会。今年度新たに移動販売を行う候補地のうち、前から会で話題になっている岩本町、灯台笹町、佐野町、三ツ口町について検討。岩本町と灯台笹町は鶴来に近いので「買い物弱者」とは言えないが、町会より「販わいを届けて欲しい」との要望がある。三ツ口町も民生委員を中心にいきいきサロンの開催日と合わせたいという意向があり、地元がまとまり次第、実施準備に入る。</p>
平成26年5月10日（土）	<p>会員向け通信「ピンクの販わいをお届け」0号発行。</p>
平成26年5月16日（金）	<p>移動販売。鍋谷町5か所と金剛寺町、松が岡、緑が丘。販売スタッフとして参加してくれた人が過去最大の13名。13名だと分乗して同行する車の台数が増えるほか、販売場所でもすることがない人が発生する。大勢集まってくれて、ありがたいことだが、そろそろ2チームに分けて月に2回の実施を考えてもよいのではという声が出た。</p> <p>利用金額 95,155 円、利用者 77 名。</p>
平成26年6月20日（金）	<p>移動販売。鍋谷町5か所と、金剛寺町、松が岡、緑が丘。当日の朝、社会福祉協議会の海道さんより、岩本町と灯台笹町で地元の意見がまとまったことを確認し、7月から月に2回実施することを決めた。急きょ鍋谷町住民に口頭で告知。カレンダーが欲しいという声があった。</p> <p>利用金額 92,941 円、利用者 77 名。</p> 
平成26年7月7日（月）	<p>移動販売。鍋谷町5か所と金剛寺町、そして初めて、坪野町、岩本町、灯台笹町へ。鍋谷町では、火曜日にして欲しいという声があった。予想以上に盛況だったため、灯台笹町では品物が不足がちで、楽しみに集まってくれた住民に申し訳なかった。岩本町と灯台笹町は普段は鶴来へ買い物に行くことが多いが、鶴来では買えない能美市指定ごみ袋を求める声が多かった。</p> <p>利用金額 69,774 円、利用者 65 名。</p>

<p>平成 26 年 7 月 18 日 (金)</p>	<p>移動販売。鍋谷町 5 か所と金剛寺町に加え、初めて三ツ口町へ行った。移動販売車が到着すると三ツ口町会館で待っていた高齢者が殺到し、大賑わいとなった。その後、市役所へ立ち寄った。鍋谷町で花を買い取った。</p> <p>利用金額 102,115 円、利用者 103 名。</p>	
<p>平成 26 年 7 月 21 日 (月)</p>	<p>会員向け通信「つ・な・ぐ」創刊号発行。</p>	
<p>平成 26 年 8 月 22 日 (金)</p>	<p>役員会。臨時総会の打ち合わせ。</p>	
<p>平成 26 年 8 月 27 日 (水)</p>	<p>平成 25 年に「任意団体」を発足させて初めての総会を臨時総会として開催。3 年間の活動の写真をスライドで観ていただきながら解説。能美市選出の両県議から祝電。市議会議長と先端大白肌准教授から祝辞。</p>	
<p>平成 26 年 9 月 2 日 (火)</p>	<p>移動販売。鍋谷町 5 か所、金剛寺町、坪野町、岩本町、灯台笹町。灯台笹の駐車場所になっている会館は周囲に住宅がないが、駐車場がある。住宅に近い場所に停まる方がよいのではないかという意見が出たが、地元の意向は会館だとのこと。</p> <p>利用金額 83,180 円。利用者 62 名。</p>	
<p>平成 26 年 9 月 19 日 (金)</p>	<p>移動販売。鍋谷町 5 か所、金剛寺町、三ツ口町の後、多額の会費を寄付してくれた株式会社ルバンシュを訪問。鍋谷町で、栗・さや豆・梨を買い取った。</p> <p>利用金額 79214 円。利用者 62 名。</p>	
<p>平成 26 年 10 月 1 日 (水)</p>	<p>役員会。市地域振興課谷田課長と市社会福祉協議会海道さんの出席を得て、これまでの活動の反省と今後について話し合った。高齢者の見守り機能を有する「のみカード」の活用について意見を交換。また、今後訪問する地域を決める際には、研究会の活動が“まちづくり”であることから、町会長や民生委員を中心に町としての受け入れ態勢が整った地域と連携して実施することを確認。</p>	
<p>平成 26 年 10 月 7 日 (火)</p>	<p>移動販売。鍋谷町 5 か所、金剛寺町、坪野町、岩本町、灯台笹町。汁がこぼれる可能性のある惣菜（煮魚や昆布巻きなど）を入れるための、汁こぼれ防止の小袋を用意して使い始めた。鍋谷町で、栗と花を買い取った。</p> <p>利用金額 87,825 円。利用者 73 名。</p>	
<p>平成 26 年 10 月 17 日 (金)</p>	<p>移動販売。鍋谷町 5 か所、金剛寺町、三ツ口町に加え、初めて寺畠町へ。10 名が販売車の到着を待っていてくれた。町会長より、「寺畠にも月に 2 回来てもらえないか」と要望が寄せられた。鍋谷町で花を買い取った。</p> <p>利用金額 98,936 円。利用者 74 名。</p>	

<p>平成 26 年 10 月 22 日 (水)</p>	<p>商工会女性部全国大会 in ふくおか (商工会女性部主張発表全国大会)。メンバーの辻美紀さんが移動販売活動を紹介し、同点 1 位の審査委員長特別賞を受賞。</p>	
<p>平成 26 年 10 月 28 日 (金)</p>	<p>北海道初山別村商工会からの視察団受け入れ。研究会の活動を紹介し、意見交換。</p>	
<p>平成 26 年 11 月 1 日 (土)</p>	<p>会員向け通信「つ・な・ぐ」第 2 号発行。</p>	
<p>平成 26 年 11 月 4 日 (火)</p>	<p>移動販売。鍋谷町 5 か所、金剛寺町、坪野町、岩本町、灯台笹町。鍋谷町で、大根・里芋・ゆず・銀杏・花を買い取った。 利用金額 93,336 円、利用者 66 名。</p>	
<p>平成 26 年 11 月 14 日 (金)</p>	<p>和歌山県商工会女性部からの視察団受け入れ。研究会の活動を紹介し、意見交換。</p>	
<p>平成 26 年 11 月 20 日 (木)</p>	<p>石川県と石川県社会福祉協議会主催の「明日の地域社会を考える 買い物・生活支援フォーラム」で事例紹介。</p>	
<p>平成 26 年 11 月 21 日 (金)</p>	<p>移動販売。鍋谷町 5 か所、寺島町、金剛寺町、三ツ口町、緑が丘。鍋谷町で、ゆず味噌・キウイ・里芋を買い取り。 利用金額 88,160 円。利用者 89 名。</p>	
<p>平成 26 年 12 月 2 日 (火)</p>	<p>移動販売。鍋谷町 5 か所、金剛寺町、坪野町、岩本町、灯台笹町。年末のため大掃除用の洗剤が求められ、次回用意すると約束。ほか、みたらし団子・緑茶・番茶・カレー粉・シチューの素など、冬らしいものが要望された。鍋谷町でネギ・シイタケを買い取り。 利用金額 85,520 円。利用者 62 名。</p>	
<p>平成 26 年 12 月 19 日 (金)</p>	<p>移動販売。鍋谷町 5 か所、寺島町、金剛寺町、三ツ口町、緑が丘。ありがたいことに、行く先々で駐車場所の除雪がされていた。寺島町では前夜から住民が除雪をしたとのこと。鍋谷町では、身体が悪くて除雪できないお宅の除雪を研究会メンバーが手分けして行った。 利用金額 107,185 円。利用者 75 名。</p>	

平成 27 年 1 月 13 日 (火)	移動販売。鍋谷町 5 か所、金剛寺町、坪野町、岩本町、灯台笹町。今年 1 年の実施日を記入したカレンダーを対象地域に配布。 利用金額 69,315 円。利用者 51 名。
平成 27 年 1 月 23 日 (金)	移動販売。鍋谷町 5 か所、寺畠町、金剛寺町、三ツ口町に加え、初めて亀齢荘へ。買い物を終えた高齢者から、「いつもなら風呂入って帰ってもまた買い物に行かんけど、今日は買い物が済んだから楽で助かったわ」と、声をかけてもらえた。利用金額 84,145 円。利用者 56 名。
平成 27 年 2 月 3 日 (火)	移動販売。鍋谷町 5 か所、金剛寺町、坪野町、岩本町、灯台笹町に加え、急きょ亀齢荘も。節分に当たり、巻きずしを多く用意した。 利用金額 87,847 円。利用者 48 名。
平成 27 年 2 月 20 日 (金)	移動販売。鍋谷町 5 か所、寺畠町、金剛寺町、三ツ口町、亀齢荘。サービスでお茶と飴をお出ししているが、お茶がおいしいので茶葉が欲しいと言われた。次回用意することを約束した。
平成 27 年 2 月 20 日 (金)	会員向け通信「つ・な・ぐ」第 3 号発行。

研究会が作成したものを、能美市社会福祉協議会が印刷し、各町の町内会長や民生委員が事前に住民に配布します。
各町では、事前の有線放送も掛けてくれます。
今年からは、カレンダーを配布しました。

【事前配布チラシ】

商工女性のまちづくり支援事業
★★★ 移動販売を実施しま〜す! ★★★

11月4日(火曜日)、21日(金曜日)
移動販売車が皆様の町にお邪魔しま〜す!

鍋谷町 10:00~11:00
 ☆ 鍋谷から口鍋谷の順に販売車が10分ずつ停車致します
(横内さん宅前→山本さん宅前→石川運輸倉庫→中鍋谷バス停→口鍋谷バス停)

↓

金剛寺町公民館 11:00~11:20

↓ 4日(火) ↓ 21日(金)

坪野町西川そば公園 <small>(11:30~11:50)</small>	三ツ口町公民館前 <small>(11:30~11:50)</small>
岩本町公民館 <small>(12:00~12:15)</small>	緑が丘会館 <small>(12:00~12:30)</small>
灯台笹町公民館 <small>(12:15~12:30)</small>	

~能美市商工女性まちづくり研究会~ TEL/58-4230
★裏も見てね!
 ☎ 能美市商工会女性部

♡ 笑顔でつなぐ移動販売車がきます♡

見に来るだけ、話をしに来るだけでも大丈夫!
 お元気なお顔を見せてくださいね!

◆ 販売するもの(一例)

- バナナ、りんごなどの果物、いなり寿司
- 食パン、菓子パン、和菓子、あめ玉等
- 肉、お惣菜、牛乳、ヨーグルト等
- 調味料、卵、ぼたもち、草もち、カップ麺等
- 乾電池、懐中電灯、衣類等の生活必需品
- トイレットペーパー、洗剤など重くて運びにくいもの

★ 当日は、皆様のさまざまなご要望をお聞かせください。
 ~能美市商工女性まちづくり研究会~
 TEL/58-4230 **★裏も見てね!**
 ☎ 能美市商工会女性部

【今後の活動の抱負】

会員をますます増やすとともに、開催頻度を増やします。

そのため、活動を知ってもらうための取り組みにも力を尽くし、会員を募集していきます。

【活動を発展させるための課題】

① 移動販売スタッフの増員

・現行の月2回の開催回数を増やすには、販売スタッフを増やさなければいけない。

⇒ボランティア活動らしく、「無理せず出来ることから・楽しく」をモットーに、様々な参加形態で人を増やしたい。

⇒連携先をさらに増やし、会員以外の人から販売の協力を得ていく。

② 活動費の確保

・移動販売活動を末永く続けるために、車の維持費を中心に活動費が必要。

⇒販売手数料確保、会費・寄付金収入確保、補助金申請を続ける。

以上





🍷新たに、亀齢荘への移動販売を開始しました！

高齢者向けの入浴施設がある寺井老人福祉センター「亀齢荘」より要望が寄せられ、第3金曜日の移動販売ルートに組み込みました。

初めて訪れた1月23日には、以前から館内に告知された張り紙を見て、楽しみに待っていてくださった大勢の方に利用していただきました。移動販売車が到着するやいなや、「買い物かごを貸して」「食パンが欲しい」「果物が欲しい」と大忙しになりました。

そして、欲しいものを買って終えた或る高齢者は、ホッとした表情で私たちに声を掛けてくれました。「いつもなら風呂上がりにまた外出して買い物に行かなくてはいけないけど、今日は買い物が済んだから楽になった！」「来月また待っとるね」。

毎月第1火曜日 鍋谷、金剛寺、坪野、岩本、灯台笹

毎月第3金曜日 鍋谷、寺島、金剛寺、三ツ口、亀齢荘、緑が丘（いきいきサロン開催日のみ）
 （※5月と11月は日程がずれます）

どうぞ、気軽に見に来てください。または、単発の販売スタッフも大歓迎です！

🍷販売車の視認性を高めました！

軽トラックを使って移動販売を行っていますが、以前から音楽を鳴らして訪問しています。それに加えて、このたび、見た目でも移動販売車だと分かりやすくするために、車体にシールを貼りました！



🍷活動報告会を行います！

3月4日（水）13:30～15:00、辰口健康福祉センター（緑が丘11丁目・能美市社会福祉協議会の建物）で、活動報告会を開催します（社会福祉協議会「春まちぼかぼかプロジェクト」の企画の一環です）。

3年間続いたこの活動における創意工夫、まちづくりとしての特徴、訪問先の高齢者との交流の様子などを紹介しながら、今後の課題等について、皆様と意見交換をしたいと思います。

コーヒーをご用意してお待ちしております。ぜひお越しください。

なお、当日会場で、来年度（4月以降）の会費をお納めいただけると嬉しいです（年会費3千円～）。

連絡先：会長（北野ゆかり・ウイングまるきた）57-3711